

## 編集後記

・高度経済成長期、僕等は先を争うように地方から都会へと移ってきて、そして日本の発展を支えた。仕事は大変だったけれどがんばって、なんとか首都圏に小さな家を構えることもできた。生活もそれなりに落ちついてきて、たまにはこれが幸せかと思うこともある。でもいつも頭の隅にあって気掛かりなのは故郷にいる年寄いた親のことだ。

・先の大戦では夫を戦地に送り出し、乳飲み子を育てながら家を守った。戦争も終わって平和な時がきたと思っていたら、今度は子どもが東京の会社にとられてしまった。残業とか、単身赴任だとかで大変そう。企業戦士と言うらしい。でも都会に小さな家も建て、私と一緒に住みたいという。体の動くうちはいいけれど、寝たきりにでもなったらここで一人にいるわけにはいかない。それならいまから行って、孫の面倒でもみてやろうか。

・というわけで、田舎から都会にでてきた。こんな老人を「呼び寄せ老人」というそう。先日、この「呼び寄せ老人」の孤独と郷愁をテレビで放映していた。他人事ではない。(K)

### 〈バックナンバーと特集テーマ〉

ここに掲げた各号については、当社に在庫がございます。これ以前の号については東亜ブック(☎171東京都豊島区池袋4-1744-5

☎03 (3985) 4701) にお問い合わせ下さい。

### 第20巻 (1992年)

第10号 精神発達遅滞とリハビリテーション

第11号 老人保健施設とリハビリテーション

第12号 脳卒中リハビリテーション医療の現状と問題点

### 第21巻 (1993年)

第1号 骨代謝の基礎医学とリハビリテーション

第2号 車椅子をめぐる諸問題

第3号 視覚障害者・聴覚障害者とりハビリテーション

第4号 職業リハビリテーションの最近の動向

第5号 体幹機能障害とりハビリテーション

第6号 歩行補助具の適応と訓練

第7号 骨関節疾患—術前術後のリハビリテーション

第8号 神経心理障害とりハビリテーション

第9号 リハビリテーション医学における疫学

### 総合リハビリテーション (第21巻 第10号)

1993年10月10日発行 (毎月1回10日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

1部定価 1,957円 (本体1,900円)  
(配送料61円)

〔年ぎめ予約購読料 22,320円  
(本体21,670円, 送料弊社負担)〕

☎ 113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5704

(担当: 鹿嶋・富永)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷(株): 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)東広社: 電話 (03) 3409-8803

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1993, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は医学書院が保有しています。

【R】〈日本複写権センター委託出版物・特別扱い〉

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。本誌は日本複写権センターの特別委託出版物です。複写される場合は、そのつど事前に日本複写権センター(03-3269-5784)の許諾を得てください。

### 編集顧問

天 児 民 和  
大 島 良 雄  
河 邨 文一郎  
五 味 重 春  
津 山 直 一

### 編集委員

明 石 謙  
伊 藤 利之\*  
上 田 敏  
大 井 淑雄  
大 橋 正洋\*  
緒 方 甫  
千 野 直一  
永 田 雅章\*  
中 村 耕三\*  
蜂 須 賀 研二\*  
横 山 巖  
(\* 編集幹事)

### 編集同人

江 口 壽榮夫  
小 川 孟  
荻 島 秀 男  
奥 川 幸 子  
落 合 芙 美 子  
加 倉 井 周 一  
古 賀 唯 夫  
近 藤 徹  
斉 藤 正 也  
笹 沼 澄 子  
澤 村 誠 志  
高 橋 勇  
高 松 鶴 吉  
武 智 秀 夫  
田 中 信 行  
土 肥 信 之  
土 肥 豊  
中 村 隆 一  
奈 良 勲  
野 島 元 雄  
野 村 歡  
初 山 泰 弘  
福 井 圀 彦  
福 田 道 隆  
村 上 恵 一  
矢 谷 令 子  
渡 辺 英 夫  
(五十音順)